

令和6年 1月～3月期 作州津山商工会管内景況（DI）調査

調査方法 専用ホームページ及び経営指導員による訪問調査

対象企業 作州津山商工会管内の小規模事業者 120事業所

製造業	建設業	卸小売業	サービス業	合計
23	31	28	38	120

調査結果の概要

<全体 ～売上DIは再びマイナス水準に、仕入DIは高水準の悪化が続く～>

令和5年第四四半期（前回調査）と同様に、仕入DIが一層大きく悪化しています。

今後の見通し（令和6年4～6月）は、引き続き仕入DIで厳しい状況が見込まれています。

<製造業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DI、資金繰りDIも厳しい状況～>

売上DIは13.0（前回▲4.2）、採算DIは▲26.1（前回IIは▲29.2）、資金繰りDIは0.0（前回▲20.8）となりました。

今後の見通し（令和6年4～6月）は売上DIは好転維持、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

<建設業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DI、資金繰りDIも厳しい状況～>

売上DIは0.0（前回9.7）、採算DIは▲16.1（前回▲19.4）、資金繰りDIは▲19.4（前回▲9.7）となりました。

今後の見通し（令和6年4～6月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化維持の見込みにあります。

<卸・小売業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DIは大幅マイナス、資金繰りDIも厳しい状況～>

売上DIは14.3（前回14.8）、採算DIは▲10.7（前回▲29.2）、資金繰りDIは▲7.1（前回▲25.9）となりました。

今後の見通し（令和6年4～6月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

<サービス業 ～売上DIはプラスであるものの、採算DI・資金繰りDIは同水準のマイナス続く～>

売上DIは13.2（前回0.0）、採算DIは▲7.9（前回▲18.4）、資金繰りDIは▲2.6（前回2.6）となりました。

今後の見通し（令和6年4～6月）は売上DIは好転減少、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化維持の見込みにあります。

<業種別業況>

製造業と卸・小売業で仕入れDIがマイナス50ポイント超水準であり、今後の見通しも厳しい状況。

<時系列比較>

売上DIは全業種でプラス水準に回復。

採算DIは全業種でマイナス、全体的には若干の回復。

資金繰りDIは前回調査よりも若干の回復。

<業況変化の要因>











民間需要の活性化や販売・受注が増加したことで業績が好転しています。

民間需要の停滞が1位回答の最多となっています。











仕入価格の上昇や経費の増加も業績の悪化に影響を与えています。

～業種別比較表～











○製造業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年1月～3月	天気図					
	D I	13.0	-60.9	-26.1	13.0	0.0
来季（見通し）比較 令和6年4月～6月	天気図					
	D I	13.0	-39.1	-13.0	4.3	-4.3











○建設業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年1月～3月	天気図					
	D I	0.0	-41.9	-16.1	19.4	-19.4
来季（見通し）比較 令和6年4月～6月	天気図					
	D I	-9.7	-22.6	-22.6	16.1	-19.4

○小売業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年1月～3月	天気図					
	D I	14.3	-57.1	-10.7	3.6	-7.1
来季（見通し）比較 令和6年4月～6月	天気図					
	D I	-14.3	-42.9	-14.3	0.0	-10.7

○サービス業

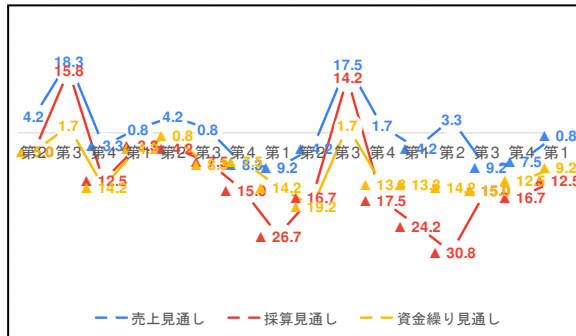
比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和5年1月～3月	天気図					
	D I	13.2	-31.6	-7.9	13.2	-2.6
来季（見通し）比較 令和6年4月～6月	天気図					
	D I	7.9	-18.4	-2.6	10.5	-2.6

～天気図の指標～

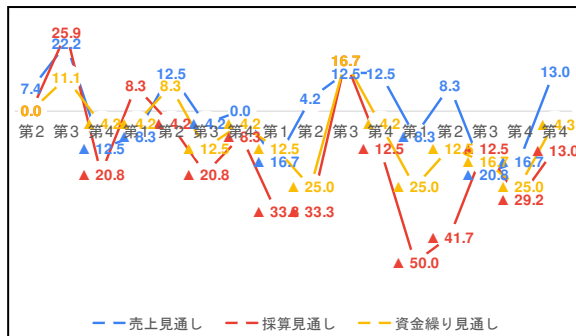
状 況	快晴	晴れ	曇	雨	雷
天気図					
D I	30～	10～	0	-10～	-30～

～グラフによる今後の見通し～

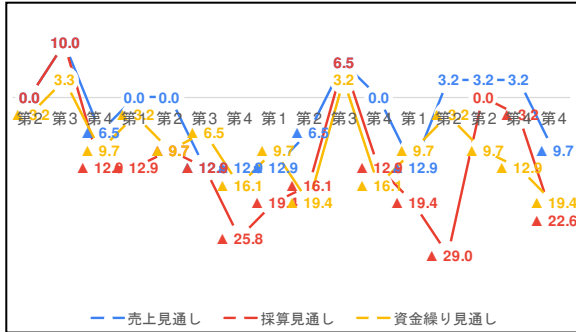
◎全体の売上・採算・資金繰り見通し



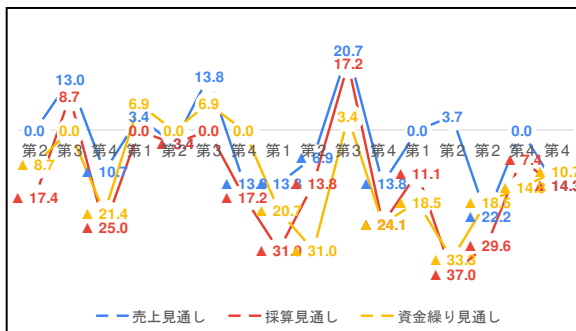
◎製造業の売上・採算・資金繰り見通し



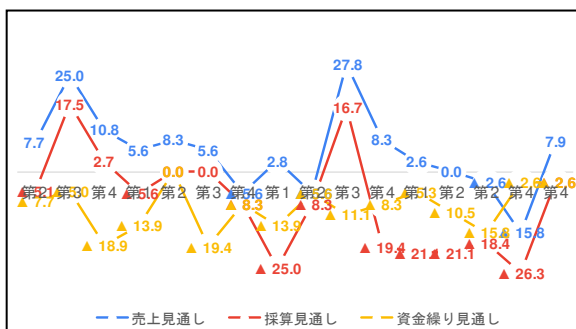
◎建設業の売上・採算・資金繰り見通し



◎卸・小売業の売上・採算・資金繰り見通し



◎サービス業の売上・採算・資金繰り見通し

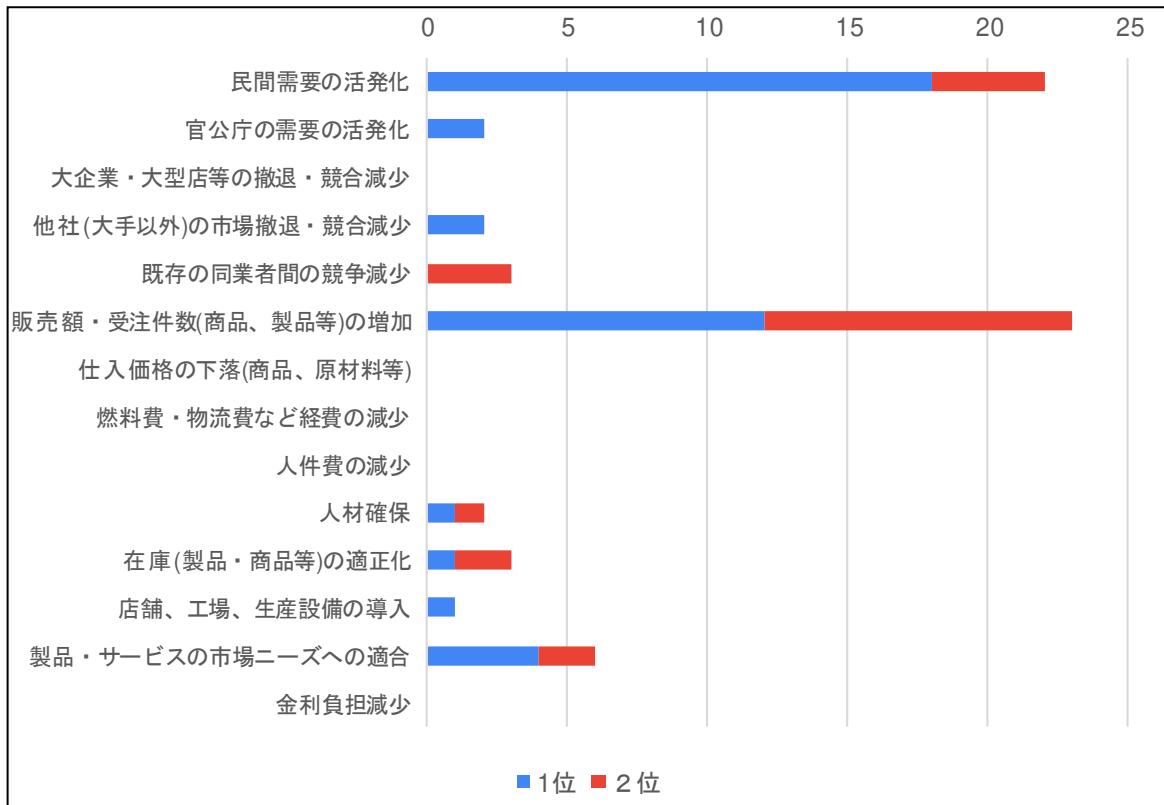


— 売上見通し — 採算見通し — 資金繰り見通し

○業況変化の要因

～景況が好転・増加した理由～

民間需要の活性化や販売や受注が増加したことで業績が好転しています。



～景況が悪化した理由～

仕入れ価格上昇の影響が1位回答の最多となっています。

仕入れ価格の上昇や経費の増加も業績の悪化に景況を与えています。

